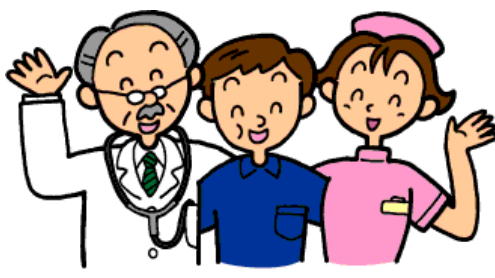
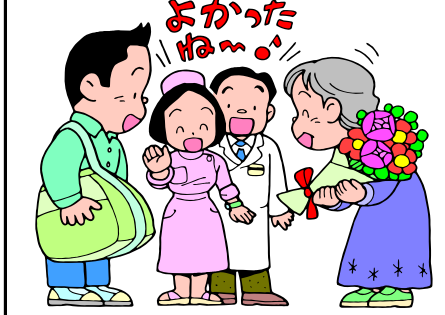



非密封小線源治療(ヨード内服治療・タイロゲン)を受けられる患者さんへ

患者氏名:

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

項目	月日	入院日	治療前々日・治療前日	治療当日	治療後1日目	2日目	3日目	4日目(退院)
達成目標		環境の変化に適応でき安心して入院生活を送ることができる 治療が理解できる		治療への不安が軽減し安定した気持ちで治療が受けられる 治療による副作用症状に対して早期に対処でき、安楽に治療を終えることができる				退院指導が理解できる
検査		・採血 ・肺機能 ・心電図		朝、採血があります 		治療室から退室できるか、診療放射線技師が線量を測定します	全身撮影をします	
治療・内服・処置		・内服薬は引き続き服用してください ・治療室入室中は内服薬はその都度看護師が持って行きます	・タイロゲンの注射を行います(2日間) ・副作用症状(悪心・嘔吐、食欲不振、頭痛、眩暈、異常感覚など)が出現した際は、すぐに看護師に知らせて下さい	ヨード内服治療 ・治療室に入室後にカプセルを2個内服します ・吐き気があるときには吐き気止めを使います ・内服後は薬の空を内服ボックスに入れておいてください	吐き気などで内服できないときはお知らせ下さい	翌日の全身撮影のために21時に下剤を2錠内服します		
活動・安静度		できるだけ病室で過ごしてください		・10時に治療室(153号室)に入室します ・ヨード内服後は治療室から外に出ることはできません ・16時までにその日出た分のゴミの片付けをしてください		・放射線の線量を測定し、線量が基準以下であれば退室となります ・冷蔵庫内の物を確認し、すべてのゴミと身につけている衣類を前室のゴミ箱に入れシャワーを行います ・シャワー後は室内に戻らず、看護師が来るまで前室で待機し、一緒に病棟に戻ります		
食事		・2週間前からヨードの含んだ食事(海藻類、魚介類、乳製品等)を摂っていないかを確認します ・治療後4日目まで脱ヨード食を摂っていただきます		・朝食のみ絶食です ・血糖降下剤を飲んでいる場合は、血糖の薬は中止します	・ナースコールで食事のメニューをお知らせします ・食べることが出来る物、量を配膳しますのでナースコールで教えて下さい		脱ヨード食です	普通食です
清潔		制限はありません		・治療室内でシャワーに入ります 1・5時頃までにはシャワーを済ませてください		・退室時にシャワーに入ります ・退室が決まったら退室用の着替えを前室に看護師が届けます ・シャワーを浴びたら衣服に着替えて、浴室内のナースコールで知らせてください ※シャワー後は室内には戻らないようにしてください		制限はありません
排泄		制限はありません		・治療室内のトイレを使用し、男女を問わず便座に座り水を流しながら用を足します。終わったら水を2回流します ・治療当日のみ、吐く時はビニールで覆ったガーグルベースンに吐いて、その後ナースコールでお知らせ下さい。次の日からはトイレに直接吐いて下さい。その際もナースコールでお知らせ下さい				制限はありません
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導		・内服しているお薬は入院の際必ず持参してください ・入院に必要な物は入院のしおりをご覧ください ・治療室に必要な物は入院前に説明します	・医師から治療、副作用についての説明があります ・治療当日から退室前日まで病衣を借用して下さい ・患者用バスとパンフレットを用いて、看護師から治療中の注意点など説明を行います ・パンフレットに沿って必要物品を揃えていただき、入室1日目・2日目・退室時・予備と小分けにしておいてください ・治療室での必要物品は、入室前日までに確認を行います ・治療室に入室する際は、貴重品を床頭台の金庫に保管し、金庫の鍵を袋に入れて治療室に持って入ります * 疑問点、不明な点があれば気軽におたずね下さい	・治療中はお金(3000円まで)を預かり、治療中の買い物を代行します ・その他の貴重品は床頭台の金庫に保管し、金庫の鍵を袋に入れて治療室に持って入り、退室時に忘れずに持って帰ってください ・原則として面会はできませんが室内の電話での会話は可能です			退院が決まったらお知らせします 医師、看護師からの退院指導があります ・今後の受診について ・食事について ・甲状腺ホルモン剤の内服について	

この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです  
諸所の理由で経過通りに行かない場合もありますことをご了承ください